

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【公開番号】特開2002-260854(P2002-260854A)

【公開日】平成14年9月13日(2002.9.13)

【出願番号】特願2001-58834(P2001-58834)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/10

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月30日(2006.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

[4] 有機薄膜素子の構成

有機薄膜素子の全体構成は、基板支持体上に透明導電層/発光性有機薄膜層/背面電極、透明導電層/発光性有機薄膜層/電子輸送性有機薄膜層/背面電極、透明導電層/ホール輸送性有機薄膜層/発光性有機薄膜層/電子輸送性有機薄膜層/背面電極、透明導電層/ホール輸送性有機薄膜層/発光性有機薄膜層/背面電極、透明導電層/発光性有機薄膜層/電子輸送性有機薄膜層/電子注入層/背面電極、透明導電層/ホール注入層/ホール輸送性有機薄膜層/発光性有機薄膜層/電子輸送性有機薄膜層/電子注入層/背面電極等をこの順に積層した構成、これらを逆に積層した構成等であってよい。発光性有機薄膜層は蛍光発光性化合物及び/又は燐光発光性化合物を含有し、通常、透明導電層から発光が取り出される。各層に用いる化合物の具体例については、例えば「月刊ディスプレイ」1998年10月号別冊の「有機ELディスプレイ」(テクノタイムズ社)等に記載されている。